

下京のひびき

市民しんぶん
下京区版

2 / 15

推計人口 71,098人
男 33,058人
女 38,040人
世帯数 34,133世帯
(平成13年1月1日現在)

「文化財市民レスキュー体制」
覚書を締結 — これからの
活動に期待 —



貴重な文化財を
みんなで守ろう

上：地域ぐるみで文化財防火
(島原地区・角屋)
下・右：決意も新たに
(1月19日長講堂)
下・左：覚書に互いが調印
(12月18日角屋)



文化財を守り継ぐために

京都市長
榊本頼兼

下京区には、世界文化遺産に登録されて
いる本願寺をはじめ、有形・無形の文化財
が数多く残され、時代を越えて守り継がれ
てまいりました。
これら、世界に誇る貴重な文化財を次の
世代に守り継いでいくことは、私たちに課
せられた重要な使命です。
京都市では、火災をはじめとするあらゆ
る災害から文化財を守るため、地域の皆様
と文化財関係者や防災関係機関が手を携え
て、文化財を守る体制を確立することを目
的に「文化財市民レスキュー体制」の構築
に取り組んでいるところです。
文化財の保護に、区民の皆様のご理解と
ご協力をお願い申し上げます。



もし、文化財の火災を発生し
119番通報しても、消防隊が火災
現場に到着するまでの間に行う
初動活動は、被害を大きくしな
いための重要なポイントです。
しかし、文化財関係者だけで
取り組める活動には限りがあり、
地域の皆様のご協力が必要と
なります。
そこで市では、文化財関係者
と地域の皆さん、そして消防署
や消防団などのパートナーシッ
プで「文化財市民レスキュー体
制」を構築し、文化財を保護す
る取り組みを進めています。
下京区でも、去る12月18日、
角屋、輪違屋、島原大門(淳風)
などを対象に、また、1月19日
には長講堂(稚松)を対象に、
文化財を災害から守る具体的な
行動計画を盛り込んだ覚書が、
相次いで締結されました。
これらの地域の活動が、今後
の「文化財市民レスキュー体制」
の確立につながり、下京区の貴
重な文化財を地域ぐるみで守つ
ていけるよう、大きな期待が寄
せられています。

下京いきいき まちの衆あいふれあいであ



2 月

3 月

日	月	火	水	木	金	土
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

日	月	火	水	木	金	土
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



information

お知らせ



骨粗しょう症予防健康診査

市内にお住まいの18歳～69歳の方（妊娠および妊娠の疑いのある方を除く）を対象に、X線撮影で手指骨の骨塩定量を測定し、個別の予防指導を行います。

X線撮影	毎月第1金曜日（3月2日） 午前8時30分～10時30分
結果説明	毎月第3金曜日（3月16日） 午前8時30分～10時30分
申込み	往復はがきに、郵便番号、住所、氏名、性別、生年月日、電話番号を記入して下記まで郵送。 〒600-8181 五条通間之町東入 下京保健所 普及係
費用	1,000円（免除制度あり）
その他	撮影日については、返信はがきでお知らせします。

下京保健所からのお知らせ

風しん予防接種 中学2年生が対象

中学校2年生の男女を対象にした風しん予防接種を行います。対象者には、学校を通じてお知らせします。ただし、中学校3年生で昨年接種できなかった人も対象となります。

対象者	日時
中学校2年生の女子	3月22日（木） 30日（金）
中学校2年生の男子	3月23日（金） 29日（木）
時間	毎回午後1時30分～3時15分
費用	無 料
会場	下京保健所（五条通間之町角）

下京区役所
(区民部・福祉部・保健部)
保健 351・7101
区民 351・9025
福祉 351・4439
FAX 351・8752

※有効期限を短縮した被保険者証の交付
※被保険者証に代えて資格証明書の交付
※給付の全部または一部の支給の差止め
※預金・給与・電話加入権など財産の差し押さえ
※国民年金保険料の納付は口座振替で行います。

わがわが銀行などに出向く手間や、納期限をうっかり忘れたために、未納になるといった問題を解消してくれるのが口座振替です。確実に便利に口座振替をぜひご利用ください。

①年金手帳、払込書など基礎年金番号のわかるもの
②預金（貯金）通帳
③預金（貯金）通帳届出の印鑑
を持って、金融機関などの窓口へ。
振替日 毎月27日。ただし、金融機関が休業日のときは、翌営業日。
保険料（平成12年度月額）
定額保険料 1万3千300円
定額プラス付加保険料 1万3千700円

国民健康保険料 第9期分の納期限は 2月28日（水）です。

納付には、便利で確実な口座振替をご利用ください。
問合せ 福祉部保険年金課

下京青年の家

351・5636
FAX 314・5640

ライオンスタッフ クロスカントリースキー

花背山の家でクロスカントリースキーに挑戦。雪がないときは、冬の野山を散策する、京都府視覚障害者協会青年部との共催事業です。

日時 2月25日（日）
午前9時30分～午後7時
場所 左京区花背 花背山の家

介護者激励金を支給

寝たきり・痴ほうの高齢者（65歳以上）を在宅で6か月以上にわたり介護している方に
3月支給分申請受付
＜年度に一回 35,000円＞
（昨年9月に支給を受けていない方）
受付期間 2月15日（木）～28日（水）
申請書配布 2月15日～福祉部長寿社会課（福祉事務所）と民生児童委員宅で配布
問合せ 長寿社会課（371-7101）

総合型地域スポーツクラブセミナー

地域スポーツや生涯スポーツに関心のある方を対象にした講演会。

日時 3月18日（日）
午前10時30分～午後2時
講師 水上博司氏（三重大学教育学部助教授）

テーマ スポーツが地域に果たす役割

下京図書館

351・8196

日時 2月15日（木）午後3時～
内容 絵本の読み聞かせ「くもさんおへんじどうしたの」・紙芝居「や」とことこの赤おにさん」・仕掛け絵本「ピーターラビット」
場所 1階幼児コーナー
※「春を感じる本」特設コーナー
※節分も過ぎ、春の訪れも近づいてきました。そんな「春」を感じさせてくれる本を集めてみました。ひと足早い「春」を図書館で探してみませんか？
期間 3月1日（木）～31日（土）
場所 3階特設コーナー

下京老人福祉センター

341・1730

日時 3月9日（金）
午後1時30分～3時
講師 秋吉道世氏（リズム体操研究会）
テーマ 健康リズム体操
費用 無料
申込み 不要
※教室受講生募集
（謡曲教室）
受講期間 2年間
受講日時 平成13年4月～15年3月
毎月第2・第4水曜日
午前10時～正午
【大正琴教室】
受講期間 1年間
受講日時 平成13年4月～14年3月
毎月第2・第4月曜日
午前10時～正午

その他

農業委員会委員選挙人名簿の縦覧
1月1日現在で調製した農業委員会委員の選挙人名簿を縦覧します。くわしくは、市選挙管理委員会（241・9250）へお問合せください。
期間 2月23日（金）～3月9日（金）
場所 西京区選挙管理委員会（西京区役所内 西京区上桂森下町25-1 381・7121）



けすぞう君の防災 Q&A

冬の時期・
火災に注意!



こんにちは、けすぞう君です。寒い日々が続きますが、皆さん風邪などひいていませんか。今回は、この寒さのなか行われた「消防団の出初式」の様子と平成12年中の下京区の火災発生状況をお知らせします。

下京消防団 無火災を誓い出初式

21世紀の幕開けを飾る京都市消防出初式が去る1月11日、左京区の京都会館前で行われました。

また、1月は下京区の各学区においても消防分団の「出初式」が行われ、底冷えの厳しい中、消防団員だけでなく、自主防災会の皆さんも参加された学区もありました。

どの学区も、今年一年の無火災と防火・防災への決意を新たにしておられ、その姿はこれから地域における防火・防災のリーダー的存在として頑張っていくという自信に満ちあふれていました。

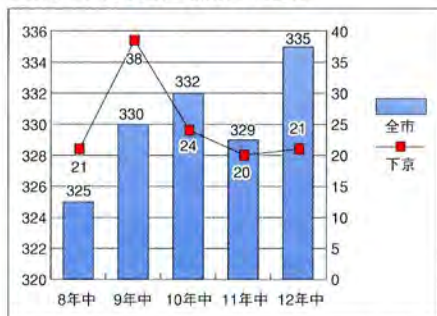
出初式に参加された地域の皆さんは、その頼もしさに安心と、大いなる期待をしておられました。



大内消防分団の出初式

区内の火災発生状況(平成12年中)

区内の火災発生状況の推移



区内における、平成12年中の火災は21件で、前年に比べて1件増加しました。また、9年中の火災件数が突出していますが、これは、区内で発生した連続放火により著しく増加したものです。この連続放火は、地域の皆さん方が放火防止の取り組みを展開されたことで鎮静化し、10年以降は、ほぼ平常並みの発生状況となっています。

区内の火災(原因別)

	12年	11年	増△減
放火(疑いを含む)	8	3	5
電気配線	3	2	1
天ぷらなべ	2	3	△1
たばこ	1	5	△4
暖房器具	1	1	0
その他	6	6	0
合計	21	20	1

ところが、減少していた放火(疑いを含む)が昨年大幅に増加しました。その特徴は、幸い大きな火災にはならなかったものの小さな火災が四条通界わいで多く発生したことです。

地域ぐるみで放火防止5カ条の実践を

火災は一瞬にして皆さんが今まで築いて来られた「財産」や「思い出」そして「生命」までも奪ってしまいます。

今年も、各学区自主防災会、消防団そして住民の皆さんで「放火防止5カ条」を実践していただき、地域ぐるみで、火災そして放火火災の撲滅を目指しましょう。

放火防止5カ条

- その1 家の周りには、燃えやすい物を置かようにしましょう。
- その2 夜間、建物の周囲や駐車場は、照明を点灯して明るくしましょう。
- その3 空き家、物置にはカギをかけましょう。
- その4 車やバイクなどのボディカバーは、燃えにくいものを使いましょう。
- その5 地域ぐるみで放火防止に取り組みましょう。

下京消防団では若い力を求めています。

地域のために何かをしたいと思っておられる方は遠慮なく下京消防団員や下京消防署消防団事務局(☎361-4411)にお尋ねください。

「もっと知りたい人権の輝き」

お互いの自由と権利を守るために

人権連続講座で学んでみませんか

人権とは、すべての人が、人間らしく幸せに生きるために必要とされる権利です。

では、具体的にはどのようなことが人権なのでしょう。また、毎日の暮らしの中で、お互いの自由と権利を守るために、私たちはどう行動すればいいのでしょうか。

広く人権問題について、考えていただくための人権連続講座「もっと知りたい人権の輝き」の参加者を募集します。

この機会に、人権問題を自分自身の問題として学んでみませんか。

第1回

日時 3月24日(土)

午後2時～4時

場所 アバンティホール(南区東九条西山王町31 アバンティ9階)

テーマ バリアフリー

～あなたとわたしのいい関係

講師 幸 淑玉氏

(人材育成技術研究所所長)

定員 350人

第2回

日時 3月25日(日)

午後2時30分～4時30分

場所 コミュニティ嵯峨野(右京区嵯峨天龍寺広道町3-4)

テーマ 厚仁の信じたもの、残していったもの

講師 中田武仁氏

(国連ボランティア名誉大使)

定員 200人

申込み はがきに、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・受講希望の別(連続受講か個別受講)を記入して、〒604-8571 京都市文化市民局人権文化推進課まで。3月5日(月)必着、申込み多数の場合は抽選。

その他 託児(1歳以上就学児未満)・手話通訳・要約筆記あり。希望者は、申込みはがきにその旨を明記してください。

問合せ 市文化市民局人権文化推進課(☎222・3381)



ストレスの多い現在社会の中で、こころの「ゆとり」を失ったり、こころに「不安」を感じているなど、様々な症状を訴える人が、年々増加しています。

京都市では、市民一人ひとりが自分の心の健康を守ることができるように、また、心の悩みを持つ人への理解を深め、障害のある人もない人もすべての市民が地域社会の中で生き生きと安心して暮らせるために「京都市こころのふれあいプラン」をまとめ、市民のこころの健康づくりを推進するために必要な相談や援助、情報提供、社会参加への支援などを行っています。

下京保健所では、心の健康相談日を設けて「イライラする」「眠れない」「家族が病気かもしれないがどう対応したらいいかわからない」「家族に痴ほう症状が出てきたようだが、対処の方法や受診方法がわからない」など、心の健康についての全般的な相談をお受けしています。

精神科医師と相談員が相談に応じ、秘密は厳守されますので、心の健康相談日をご利用ください。

なお、保健所への来所が難しい場

合は、電話で相談をお聞きしたり、相談員や保健婦が家庭訪問をさせていただきます。

日時 毎週月曜日
午後1時30分～3時30分

場所 下京保健所
1階 相談室

費用 無料
その他 秘密は厳守します。

また、心の悩みを持つ人を対象とした社会復帰相談指導事業を行ったり、精神保健福祉に関する窓口となつて、精神保健福祉手帳や通院医療費の公費負担制度の申請の取り扱いも行っています。

ほかにも、精神科医師を講師に迎え「うつ病」や「ストレス」について健康教室

を行ったり、「こころの病を理解する」「地域で広げるこころのリハビリテーション」をテーマとしたシンポジウムを催すなど、心の健康について一人ひとりが理解を深め、心に悩みを持つ人に対する理解の輪を地域の中で広げていくことを目指しています。

広がっています心の健康・
心のふれあい



問合せ 健康づくり推進課指導係(☎351-9025・五条通間之町東南角)

編集部から

パレンタインデー。ドキドキしながらチョコを選んだ遠い日がものすごく懐かし思い出されます…。

編集部では、皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。〒600-8588 下京区役所企画総務課 下京のひびき編集部